

【点検シート】(担当課実施結果)

【評価シート】

1. 代替性

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？

はい いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 社会環境の変化、制度改正の見込み、を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

当施設は玉川町名誉町民第1号である故徳生忠常氏が健全な青少年や社会を育成するうえで文化・芸術を必要不可欠と考え、地域における文化・芸術振興の拠点として全資金を提供し玉川近代美術館を設立、旧玉川町へ寄贈された。黒田清輝や藤島武二ら近代洋画の大家から、ピカソ、シャガールといった世界的巨匠の作品まで幅広くコレクションしており、それらの芸術作品の価値は開館32年を経た現在も損なわれることはない。開館時より社会環境も変化しつつあるが、貴重な芸術作品を身近に見て感じられることは、青少年の豊かな感性を磨き、地域住民の生涯学習でも非常に重要であり、生涯学習社会を目指す現在の社会環境においても高い意義を持つ。創立者の意志や貴重な文化財を後世へ伝え、地域における教育や社会福祉に資する施設として年間約4,000名前後の入館者がいることから継続して管理運営する必要がある。

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

(絶対的評価)

評価基準

設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい	<input checked="" type="checkbox"/>	いいえ
-------------	-----------------------------	----	-------------------------------------	-----

(相対的評価)

評価基準

		3	2	1	0	-
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	<input checked="" type="checkbox"/> 一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

評価基準

設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある	<input checked="" type="checkbox"/>	ない
-----	---	----	-------------------------------------	----

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】
 【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】
 【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？
 また、そのために設置している特別な設備はありますか？

美術館が収蔵するコレクション（黒田清輝、藤島武二ら近代洋画の大家からピカソ、シャガールなど世界的巨匠の作品）約380点の保存、管理、展示および企画展やワークショップ等の開催。（内容によっては隣接する玉川文化交流館を会場として使用）
 国宝「伊予国奈良原山経塚出土品」一括の保存、管理および一般公開。

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等 () 第 条 項 号
 (条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。
 (ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

美術館が収蔵するコレクションの保存管理および展示、教育普及活動等の美術館業務を大々的に行う民間施設は市内になく、公的機関が担わなければ実施されることがない。
 国宝については所有者から市が寄託を受け、管理団体として今治市が登録されている。

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

文化財資料は、その性質にあわせて適した保存・展示環境が必要であり、市内文化施設はそれぞれの収蔵資料に適した設備を有しており、当館の所蔵するコレクションや国宝を適切に保存管理し公開できる設備を有している施設は、現在のところ公営・民間を問わず今治市内に他になく、当施設以外でのサービスの提供は現実的に不可能である。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
(相対的評価)						
設問1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	業務等の内容が具体的に提示できていない	業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない			
(相対的評価)		評価基準				
設問3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証ができていない	根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？
 【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】
 【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？
 市全体 陸地部(全体)又は島しょ部(全体) 中学校区 その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に記入してください。
 全国

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)
 交通機関 利用者の年齢 利用実態のデータ
 その他 (アンケート)

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。
 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)
 アンケートによる利用実績から利用エリアを把握している。

イ. この施設に広域性がありますか？
 (「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。
 平成30年度のアンケート調査によると、来館者のうち、およそ61%が市内、23%が市外、16%が県外からの来館者である。

ウ. この施設に拠点性がありますか？
 (「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。
 市内にある文化施設のうちでも、近代洋画をコレクションの主体とし世界的に著名な作家の作品を所蔵し、広く公開している施設はほかにない。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	(相対的評価) この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができていない	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない	施設の性質上議論できない
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設問2 (70-Q4)	(絶対的評価) この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	評価基準				
		<input checked="" type="checkbox"/>	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？

(条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)

今治市玉川近代美術館条例
今治市玉川近代美術館条例施行規則

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

広く一般的な「文化芸術の振興」という目的においては、市内文化施設においても競合はするが、同時代の歴史資料を保有する施設はあっても、故徳生忠常氏の収集による全く同じ収蔵品ということはない。それぞれの文化施設には個性特色があるため競合はしない。当施設は、近代から現代に至るまでの国内外の著名な作家の作品を収蔵しており、他に類を見ない。
玉川近代美術館は、故徳生忠常氏が青少年の健全な精神の育成と、故郷に文化の土壌をとの想いから用地、建物、コレクション、その他一切の資金を提供し創立、旧玉川町に寄贈されたものである。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

・徳生忠常氏の収蔵作品の鑑賞(競合しない)
・美術作品の保存・管理を適切に行える収蔵環境(温湿度の管理等)
・美術作品の公開・管理を適切に行える展示環境(照明、展示設備等)
近隣の市有施設において類似する設備を有していても、それぞれの収蔵資料に適した設備であり、他が代わることはできないことから競合はしていないと判断する。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	いない	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？

(設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

芸術文化意識の啓発並びに芸術文化情報の収集及び提供や、と所蔵作品の調査・研究、収集・保存、展示・公開、芸術文化の教育・普及を目的とする民間施設は近隣になく、競合はしていない。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

美術作品に適した環境での保存管理(収蔵庫)。
美術作品に適した環境での展示・公開(展示室)。
近隣に同等の施設機能を有した民間施設はなく、競合はしていない。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】	
ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
✗ 及ぼす	及ぼさない
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。)	
(与える影響範囲(対象者含む))	(影響する内容・根拠)
今治市の観光産業や周辺のにぎわい等	本市の文化施設利用者数は、年間約20万人であり、多数の文化施設の集積地であるということはセールスポイントである。当館には年間約4,000名前後の来館者があり、玉川地域においては唯一の常設展示をしている文化施設であるため、もしこの施設が無くなると施設周辺における入館者の経済波及の効果もなくなる。
今治市民および市外からの来館者	貴重な資料を展示公開する場がなくなり、市民生活において文化に親しむ機会が減る。大きな影響は将来における市の文化発展の土壌が失われることにある。平成30年度には市内の小・中学校、高校から約110名が見学に訪れており、全体では約240名の子どもたちが当施設でアートに親しんでいるほか、地域の生涯学習講座（年1回）や身体障がい者文化講座（年3回）なども行われており、貴重な資料を普段の生活圏で鑑賞する機会を失い、未来を担う子供たちへの教育面においても影響が発生する。また、郷土の文化振興を願った篤志家の想いが達成できなくなる。
今治市（玉川地域）	当施設は設立から32年を経過し、年間約4,000名前後の来館者があり市内・市外を問わず、広く認知されている。こうした文化施設が無くなれば、全国的に本市のイメージダウンにつながる。当施設には玉川地域から出土した国宝の展示室があり、近隣には設備面において同機能を有する施設はなく、この施設が無くなると、国宝を地元地域で保存管理できなくなる可能性がある。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？					
		評価基準				
		3	2	1	0	-
(相対的評価)						
設問1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	✗ 重大な影響を及ぼす	✗ 一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	✗ 具体的かつ的確に示されている	✗ 一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
		評価基準				
(絶対的評価)						
設問3 (70-Q2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	✗ 及ぼす	及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？
 【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】
 【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？
 設定している 設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？
 数値化している 数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？
 変更している 変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？
 また、そのことに対する成果が得られていますか？
 (達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

入館者数を一定の効果とみなすが、収蔵資料の研究や保存、貴重な文化財を後世へ伝えていくことも美術館の重要な役割であり、入館者数だけでは測ることのできない価値・サービスを提供している。入館者数は前年度との比較を行い、平成29年度を基準に設定した満足度を数値目標としている。平成30年度の調査において満足と答えた人は全体の83%、対前年比では114%となり目標(102%)を達成した。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	<input checked="" type="checkbox"/> 数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	<input checked="" type="checkbox"/> 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている	得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？
 【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？
 終えていない 終えている

イ. 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。
 (利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

文化芸術に関する収蔵資料を広く公衆の観覧に供し、併せて収蔵品の保存顕彰に努め、文化芸術の振興に寄与するという設置目的に対し、これから成熟した社会を迎え生涯学習活動が重要視される社会状況のなか、収蔵資料の展示を通して人びとの知的な刺激や楽しみを分かち合い、新たな価値を創造し、また生涯学習の拠点として教育普及や自発的な学習を支援するという美術館の社会的役割は重要性を増している。年間約4,000人前後の来館者数であり広く認知されているが、広報等の来館促進に努めることで、より多くの方に来館いただくことは可能であると考え。創立者である故徳生忠常氏の意志を継ぎ、特に小中学校生や若年層には鑑賞の機会を積極的にアピールし、未利用者への周知も含めて、今後も継続して運営していくべき施設と考える。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	具体的に示され、かつ内容を検証できている	<input checked="" type="checkbox"/> 理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> 終えていない	終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✕ 適合している 適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。

また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

美術館の目的・使命である収蔵資料を良好な状態で保存し次世代に引き継ぐこと、情報収集や調査研究により資料の価値を明らかにして後世へ伝えることは社会状況により左右されることはなく、毎年、収蔵品の展示・顕彰を行うための展覧会を企画し随時実施している。利用者アンケートや口頭での聞き取りにより、利用者からの意見を聴取し美術館活動において市民ニーズの反映に努めるほか、平成29年度に管理運営計画を策定し、今後の運営方法の見直し、検討を行っている。また、生涯学習社会を目指すという社会状況において役割を果たすべく、地域団体や学校教育と連携協力した展覧会や講座、ワークショップを行っている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✕ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

行われている ✕ 行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し

・見直しの時期、頻度

任意による満足度調査を随時実施し、要望について改善可能なものから取り組んでいるが、効果についての具体的な検証は行っていない。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	行われている	✕ 行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？
 【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア. 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

適切である 適切でない

i 「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。
 (直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制 ・他自治体の状況 ・人員配置
 ・業務の専門性・特殊性 ・地理的条件

美術館は寄贈者など関係者との調整を経て、管理体制の見直しを図るべきである。現状において、小規模館ながら学芸員の配置と必要最小限での管理経費の執行は最善の体制といえ、今後様々なパターンを想定した管理体制を検討し、地域住民への説明理解が得られた末、運営管理の変更も提案されるべきである。
 平成29年度には市民参画による管理運営計画を策定した。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている	問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q7)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 適切でない

⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア. 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？
 (ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

偏っていない 偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	
活動内容	

ii 一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> いない	<input type="checkbox"/> いる

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？
 【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】
 【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？
 適応できている 適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)
 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。
 「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。
 (「適応できていない」と回答した場合)
 一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果
 展示内容や職員対応など全ての面での施設への感想などの投書BOXや受付での任意の来館者へのアンケート配布、窓口での口頭の聞き取りを実施。
 平成30年度は305件のアンケートをいただき、展示室の明るさについて展示室内の休憩コーナーの窓に紫外線防止フィルムを貼り、要望があればスクリーンを開けられるよう改善した。展示作品のリクエストに応えるなどし満足度の向上に取り組んでいる。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果
 アンケートや窓口などで、主に施設面での苦情を聞き取り。簡易なものは即対応するが、予算件う改修対応は本庁と協議を行っている。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果
 苦情等については必要に応じて支所、本庁へ相談し対応している。
 利用者のアンケート結果を月ごとにまとめ情報共有している。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果
 施設概要、利用案内、イベント情報などホームページで随時掲載することで来館促進につなげている。また、今年度は近隣の観光施設等への定期的なパンフレットの補充や展覧会チラシの配布などを積極的に行った。平成30年度のアンケートによると当施設を知った理由について、ホームページが12% (12%)、パンフレット・チラシが22% (14%)、知人紹介・口コミが21% (24%)、その他が45% (50%) であり、パンフレット・チラシを見て来館された方は前年度より約1.5倍に増加した。
 ※ () 内は前年度の数値

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問5 (70-05-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
 【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
 【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し 業務委託内容・範囲の見直し
 人員配置の見直し 開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる 取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
 (「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)

客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。

指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。

取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取り組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果
 見直しは行っているが、具体的な改善案の検討はできておらず取り組み実績はない。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果
 指定管理者の導入も含め、管理運営の効率化のために様々な方策を検討している。

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果
 H26年1月に発足したミュージアムメイトに施設の管理運営業務に参加してもらっている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果
 地域団体主催イベントに合わせて夜間開館し来場促進に努めた結果、63名の来館者があった。また、休館日に学校等の団体見学希望があった場合、柔軟に対応している。

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

	(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	-	
設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 4	人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	<input checked="" type="checkbox"/> 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2

(絶対的評価)

項目	評価基準	評価	
		できている	できていない
設問 6	計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> できていない

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？
 【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】
 【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

<input checked="" type="checkbox"/>	ある	H29	年度策定(予定)	<input type="checkbox"/>	ない
-------------------------------------	----	-----	----------	--------------------------	----

イ. 長期的な改修計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

<input type="checkbox"/>	ある		年度策定(予定)	<input checked="" type="checkbox"/>	ない
--------------------------	----	--	----------	-------------------------------------	----

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

<input type="checkbox"/>	実施している	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していない
--------------------------	--------	-------------------------------------	---------

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？
 (「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)
 (計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1	長期的な管理運営計画ありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	ある	<input type="checkbox"/>	ない
設問2	長期的な改修計画がありますか。	<input type="checkbox"/>	ある	<input checked="" type="checkbox"/>	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点	
		3	2	1	0	-		
設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

		評価基準			
設問6	施設等の改修等を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	している	<input checked="" type="checkbox"/>	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

<input checked="" type="checkbox"/>	掛かっていない	<input type="checkbox"/>	掛かっている
-------------------------------------	---------	--------------------------	--------

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。
 (特殊経費の必要性 市場価格との整合性及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1	特殊な経費が掛かっていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/>	いない	<input type="checkbox"/>	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点	
		3	2	1	0		
設問2	特殊経費が必要ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】
 【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 努めている 努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)
 (「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)
 下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。
 (評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 笑顔でのあいさつなど、まず第一印象向上につとめ、市外客の方などからの地理的な質問にも親切に答えている。
 平成30年度の満足度調査では満足と答えた人の割合が83%で、前年度に対して114%となり、当初の目標（前年対比102%）を達成した。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 キャプションや展示方法など、わかりやすい、見やすい工夫に取り組む。常設展展示替えも配置等に工夫を凝らし、リピーター確保への対応としている。H24年度ミュージアムスタンプラリー実施、オリジナル館バッジ販売。
 H26年1月より展示作品等をわかりやすく解説するミュージアムメイトを発足した。H28年度、文化庁の補助を得てタブレットを鑑賞の補助として活用した。H29年度、前年度に引き続き文化庁の補助を得てタブレット内容を改善、展示パネルを作成した。

iii 「新しいサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 当施設にミュージアムショップはなく、受付窓口でミュージアムグッズの販売を行っているが、ポストカードが見えづらかったため、分かりやすいよう掲示方法を工夫した。

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 H23年度市内文化施設料金区分（一般・学生）の統一と高校生以下無料とする。特に小中学生対象については、小中学校へのアピールや積極的な利用促進活動実施により、利用数も増加している。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果
 H23年度新聞広報にて紙面掲載。H24年度HPを改修し魅力度をUPして周知し、リピーター増加策とした。H24年度旅行雑誌Gajaに掲載し、西日本各地への広報宣伝を行う。また、無料掲載の旅行雑誌や広報誌に関しては継続的かつ積極的に掲載し、アンケート結果から旅行雑誌や広報誌で知り来館された方が確認されている。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 保守点検等（法定点検および職員による日常点検）の実施、H22年度からAED設置。職員による避難訓練や、災害時の役割分担の確認などを行い安全確保に努めている。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 利用者アンケートからは延長を求めるものは出てきていない。郊外にある施設であるため、夜間利用等の変更は取り組んでいないが、地域団体と協力の地域起こしイベントでは夜間開館を実施している。（平成30年度63名来館）
 休館日である月曜日であっても、学校見学等の要望があれば、可能な限り対応している。（平成30年度62名来館）

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である <input checked="" type="checkbox"/>	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問2 満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である <input checked="" type="checkbox"/>	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問3 新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない <input checked="" type="checkbox"/>	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問4 適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い <input checked="" type="checkbox"/>	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問5 リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である <input checked="" type="checkbox"/>	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問6 利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い <input checked="" type="checkbox"/>	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問7 開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い <input checked="" type="checkbox"/>	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

設問8 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	評価基準	
	いる	いない
	<input checked="" type="checkbox"/>	

【点検シート】(担当課実施結果)

4. PR性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？
 【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】
 【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？
 〇 はい 〇 いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

美術館主催の企画展が愛媛新聞（10月17日）、読売新聞（11月4日）に掲載され、NHKのニュース番組で紹介された（11月16日）。国宝が産経新聞（愛媛 4月11日）、毎日新聞（愛媛、高知 4月22日）に掲載された。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

- ・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)
- ・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)
- ・NHK(ローカル) 企画展 約1分間(愛媛県内)
- ・愛媛新聞(ローカル) 企画展 約23万5千部(愛媛県内)
- ・読売新聞(ローカル) 企画展 約6万5千部(愛媛県内)
- ・毎日新聞(ローカル) 国宝 約1万8千部(愛媛県内、高知県内)
- ・産経新聞(ローカル) 国宝 約5千部(愛媛県内)

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。
 (利用者数、収入金額、問合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

美術館の常設展・企画展においては、展示内容により入館者数は左右されるため一概には言えないが、企画展開始から愛媛新聞に掲載されるまでの1日あたりの来館者数(平均)は約9名であったが、掲載以後は各種メディアに採りあげられ最終日が観覧無料であったこともあり約30名になったことから、マスメディアによるPRが効果をもたらしていると考えられる。

【評価シート】

4. PR性

項目①		施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？					評価点
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。
 ・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)
 ・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

市民対話は、同じ玉川地域に所在する3館(玉川近代美術館、玉川文化交流館、玉川陶芸の里)で合同開催した。書面にて参加依頼を行い、玉川文化協会会長、玉川地区自治会長をはじめ、地域で活動するNPO法人や各館の利用団体代表者に参加していただき、3回対話を行い管理運営計画を策定した。アンケート調査(H28実施)の結果、管理運営状況と課題の説明を行ったのち意見交換を行い、参加者から情報発信の強化などの意見が出た。意見交換した内容を踏まえた計画を管理運営計画とすることに承認を得た。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？
【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

H26年1月に発足したミュージアムメイトに資料の整理や館内外の清掃・美化活動等で協力していただいている。(平成30年度 清掃・美化活動2回、企画展事務作業1回)

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)
 i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

H26年1月に発足したミュージアムメイトにイベント・ワークショップ開催時に受付や案内等の補助、展示替えの補助などで協力していただいている。(平成30年度 展示替え6回、他館との連携事業1回、ワークショップ、イベント準備等1回)

【評価シート】

5. 市民参画

項目① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
 項目② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	-	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	2
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	2

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

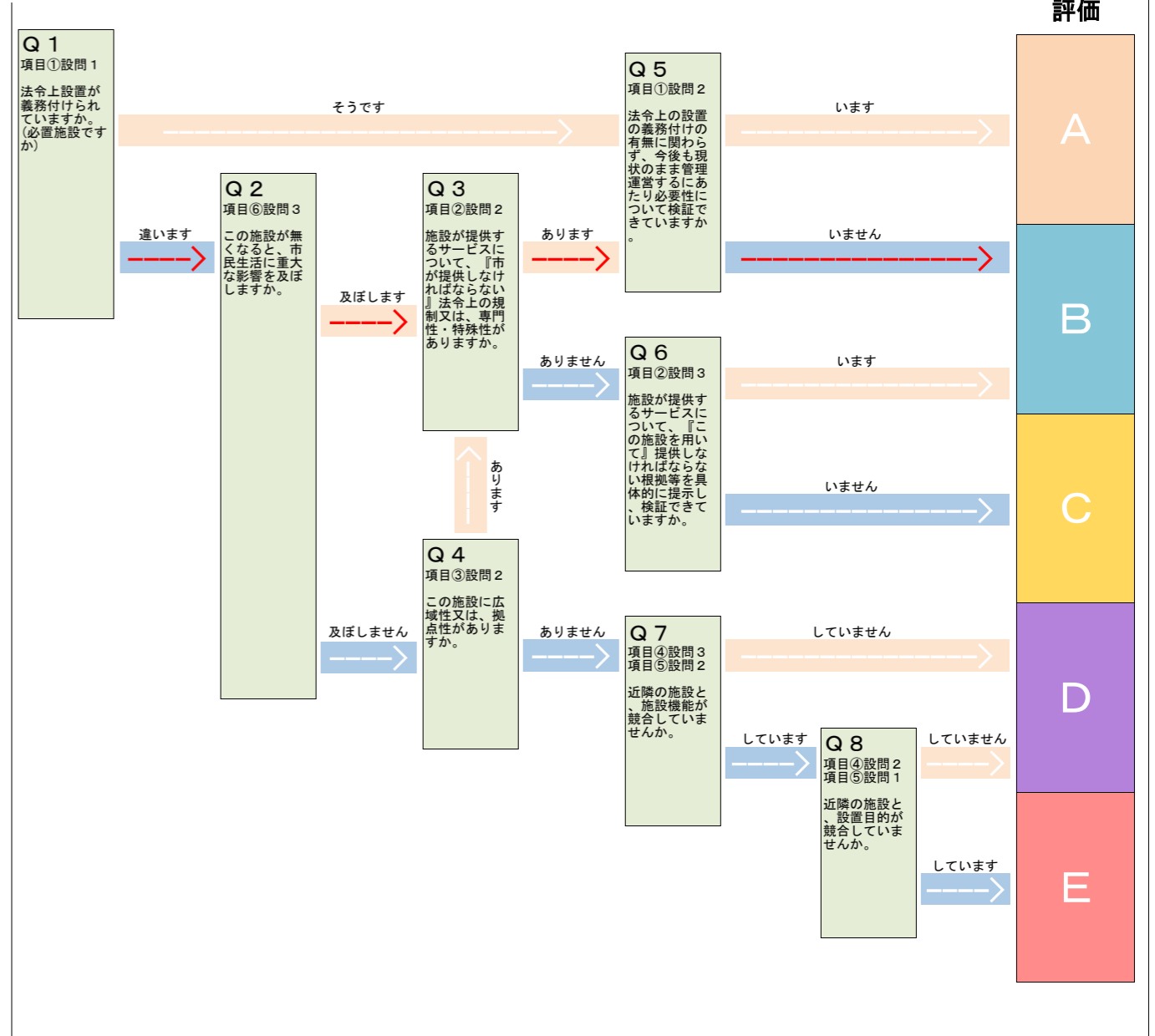
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答		(評価フロー図対応)	
			YES	NO		
Q 1	項目①	設問 1 法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ		
				✗		
Q 2	項目⑥	設問 3 この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない		
			✗			
Q 3	項目②	設問 2 施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 4	項目③	設問 2 この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 5	項目①	設問 2 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」
Q 6	項目②	設問 3 施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証できていない	根拠等が提示できてなく、検証できていない「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3 近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 2 近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
Q 8	項目④	設問 2 近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 1 近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】【設問3】
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問2】
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問2】
Q8	【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問1】

<フロー図>



代替性（観点別評価） B

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

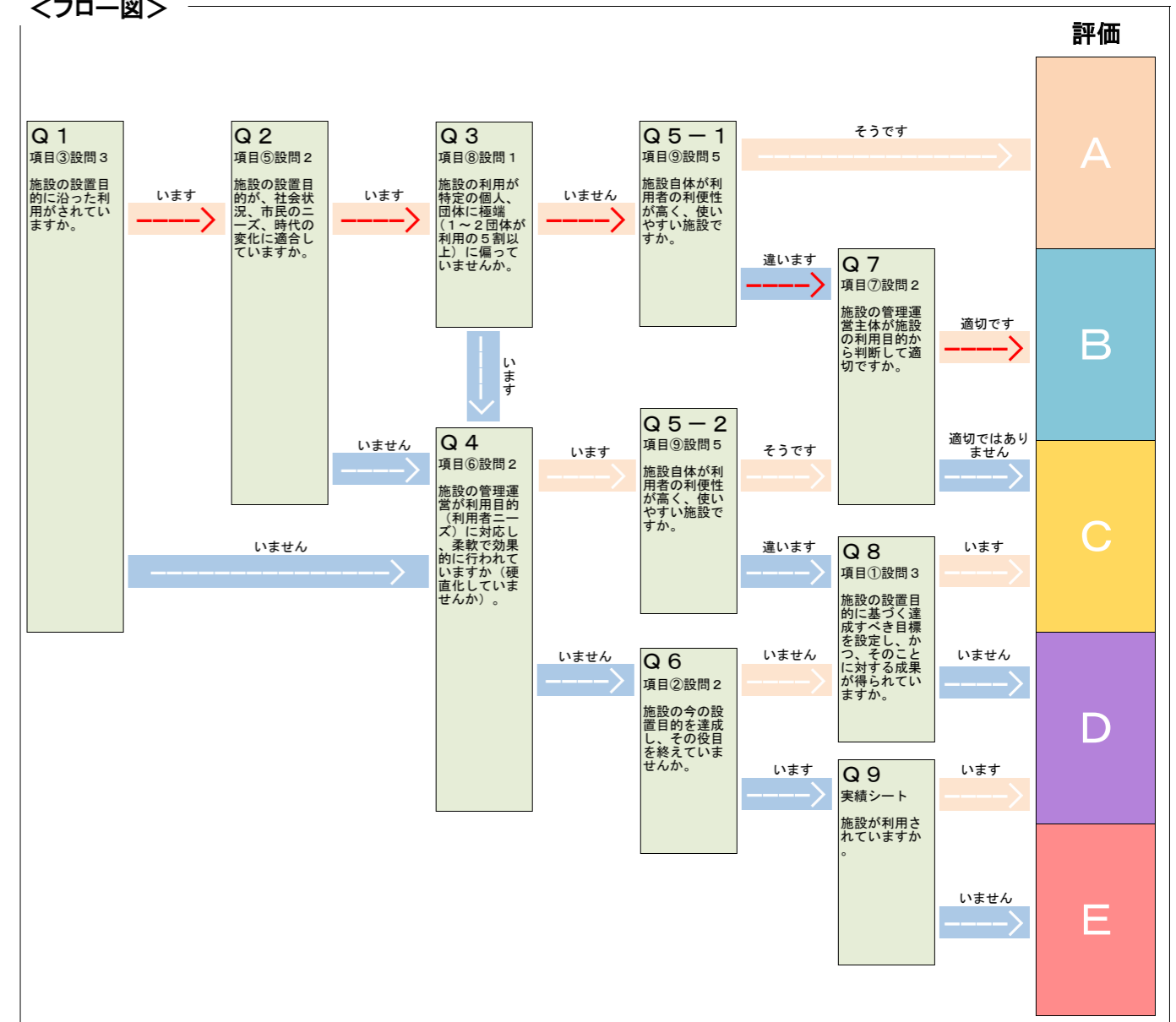
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答 (評価フロー図対応)	
			YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている 行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない 終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である 適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている 得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

<フロー図>



有効性（観点別評価） B

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効率性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目① 設問2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	1	40.5 %	D
2	項目① 設問4	人員配置について見直していますか。	1		
3	項目① 設問3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	1		
4	項目④ 設問4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	2		
5	項目② 設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	0		
6	項目② 設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	0		
7	項目③ 設問2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目① 設問1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	1		
9	項目④ 設問2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	1		
10	項目④ 設問6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目① 設問5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	2		
12	項目④ 設問1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④ 設問5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	1		
14	項目④ 設問3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	0		
計			17		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①	設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	2	66.7 % C
2	項目①	設問2	PR力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	2	
3	項目①	設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	2	
計			6		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

P R 性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	55.6 % C
2	項目①・②	設問2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	2	
3	項目①・②	設問3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	2	
計			5		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

市民参画	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	B	3	× 10	30	69.7%	C
	有効性	B	3	× 5	15		
	効率性	D	1	× 4	4		
プラス観点	PR性	C	2	× 1	2		
	市民参画	C	2	× 1	2		
総合評価点数					53		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C-	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D-	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満
E-	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「-」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	